

# 令和5(2023)年度 全国学力・学習状況調査

## 1 調査実施日

小・中学校：令和5年4月18日（火曜日）

## 2 調査目的

本町の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析した上で、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善のサイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況、生活習慣の改善等に役立てる。

## 3 調査内容

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ア 教科に関する調査

(ア) 小学校調査は、6年生を対象とし、国語・算数に関する調査とする。

中学校調査は、3年生を対象とし、国語・数学・英語に関する調査とする。

(イ) 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容はそれぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(ウ) 調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととし、出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入する。

#### イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

## 4 実施概況 ※町内全小・中学校が実施

### (1) 小学校6年生

・全国(公立) : 964, 177名

・栃木県(公立) : 14, 739名

・野木町 : 190名

### (2) 中学校3年生

・全国(公立) : 892, 738名

・栃木県(公立) : 14, 750名

・野木町 : 195名

野木町教育委員会

## 1-1 小学校国語（調査時間45分）

「学習指導要領に示された内容に基づき、中心的に取り上げるものを精選した問題」として、14設問で構成されている。

本町の結果は、全国及び県平均正答率を下回った。

この調査では、学習指導要領の内容として『言葉の特徴や使い方に関する事項』『情報の扱いに関する事項』『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の5つの区分ごとに集計している。

本町の結果を全国・県平均正答率とそれぞれ比較すると、『言葉の特徴や使い方に関する事項』『情報の扱いに関する事項』『書くこと』は全国平均、県平均とほぼ同じだった。『読むこと』は全国平均とほぼ同じ、県平均は下回った。『話すこと・聞くこと』は全国及び県を大きく下回った。

## 1-2 小学校国語の傾向及び改善策

### ① 傾向

国語の平均正答率は全国、県を下回った。全問正答者（14/14問）及び正答数が13問の児童が全国平均より少なく、正答数が1、2、3問の児童が多い。問題形式では、全国と比べ短答式の正答率が高い傾向にある。

### ② 成果・課題および考えられる改善策

〔言葉の特徴や使い方に関する事項〕

◆：日常よく使われる敬語の理解に課題がある。

→ 日常の言葉遣いについて、継続して指導していく。

〔情報の扱いに関する事項〕

◎：原因と結果など情報と情報との関係について理解することはできている。

〔話すこと・聞くこと〕

◆：必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることに課題がある。

→ 国語で学習したインタビューの仕方を他教科や日常生活の様々な場面で活用する場の設定が求められる。その際、返答の内容について確認しながらインタビューを続けるよう指導する。

〔書くこと〕

◎：問題点及び解決方法について自分の考えを書くことはできている。

〔読むこと〕

◆：目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題がある。

→ 考えや必要な内容を箇条書きにメモしまとめる活動の場を多く設定する。

## 2-1 小学校算数（調査時間45分）

「学習指導要領に示された指導内容をバランスよく出題した問題」として、16設問で構成されている。

本町の結果は、全国及び県平均正答率を下回った。

この調査では、学習指導要領の領域等として『数と計算』『図形』『変化と関係』『データの活用』の4つの区分ごとに集計している。

本町の結果を全国・県平均正答率とそれぞれ比較すると、『図形』は全国及び県とほぼ同じだった。『変化と関係』は全国を下回り、県とほぼ同じだった。『数と計算』『データの活用』は全国及び県を下回った。

## 2-2 小学校算数の傾向及び改善策

### ① 傾向

算数の平均正答率は、全国及び県平均を下回った。正答数分布から、正答数が1、2、3問の児童が全国と比べ多い。問題形式では、全国と比べ選択式の問題の正答率が高い傾向にある。

### ② 成果・課題および考えられる改善策

〔数と計算〕

- ◆：（ ）を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と結び付けて読み取ることに課題がある。  
→ 立式した際、式の中の数が問題場面の何を表しているかを説明する場を設定する。

〔図形〕

- ◎：高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することはできている。
- ◆：正方形の意味や性質についての理解に課題がある。  
→ 図形の名称と性質について説明する場を設ける。

〔変化と関係〕

- ◆：伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述することに課題がある。  
→ 答えの求め方を説明する場を多く設定する。

〔データの活用〕

- ◆：二次元の表から、条件に合う数を読み取ることに課題がある。  
→ 調べたいことをアンケートし二次元の表にまとめ、数を示して結果の傾向を説明する場を設定する。

## 4-1 中学校国語（調査時間50分）

「学習指導要領に示された内容に基づき、中心的に取り上げるものを精選した問題」として、15設問で構成されている。  
本町の結果は、全国及び県平均正答率とほぼ同じだった。

この調査では、学習指導要領の領域等として『言葉の特徴や使い方に関する事項』『情報の扱い方に関する事項』『我が国の言語文化に関する事項』『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の6つの区分ごとに集計している。

本町の結果を全国・県平均正答率とそれぞれ比較すると、『書くこと』は全国、県を大きく上回った。『言葉の特徴や使い方に関する事項』は全国及び県を上回った。『我が国の言語文化に関する事項』は全国を上回り、県とほぼ同じだった。『情報の扱い方に関する事項』『話すこと・聞くこと』『読むこと』は全国、県とほぼ同じだった。

## 4-2 中学校国語の傾向及び改善策

### ① 傾向

国語の平均正答率は全国及び県平均とほぼ同じだった。全国と比べ正答数が11、13問の生徒が少なく12、14問の生徒が多いことから、中央値が全国11問と比べて野木町12問と高い値となっている。問題形式別の正答率を全国平均と比べると、短答式、記述式の正答率の割合が高い。

### ② 成果・課題および考えられる改善策

〔言葉の特徴や使い方に関する事項〕

◎：文脈に即して漢字を正しく書くことはできている。

〔情報の扱い方に関する事項〕

◆：意見と根拠など情報と情報との関係について理解することに課題がある。

→ 考えと理由を意識して意見を述べ合い、メモし整理する場を設定する。

〔我が国の言語文化に関する事項〕〔読むこと〕

◎：文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることはできている。

〔我が国の言語文化に関する事項〕

◎：古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることはできている。

◆：歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。

→ 歴史的仮名遣いと現代仮名遣いの違いを丁寧に説明し、古文を現代仮名遣いに直し音読する場を多く設定する。

〔話すこと・聞くこと〕

◎：話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することはできている。

〔書くこと〕

◎：自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことはできている。

## 5-1 中学校数学（調査時間50分）

「学習指導要領に示された指導内容をバランスよく出題した問題」として、15設問で構成されている。

本町の結果は、全国及び県平均とほぼ同じだった。

この調査では、学習指導要領の領域等として『数と式』『図形』『関数』『データの活用』の4つの区分ごとに集計している。

本町の結果を全国・県平均正答率とそれぞれ比較すると、『数と式』『図形』『関数』は全国及び県とほぼ同じだった。『データの活用』は全国及び県を下回った。

## 5-2 中学校数学の傾向及び改善策

### ① 傾向

数学の平均正答率は全国及び県平均とほぼ同じだった。正答数分布では10、11問及び4、5問の正解の割合多く学力の2極化が伺える。問題形式別の正答率を全国平均と比べると記述式が高い傾向にある。

### ② 成果・課題および考えられる改善策

〔数と式〕

◎：数と整式の乗法の計算はできている。

◆：自然数の意味の理解に課題がある。

→ 自然数の用語理解が求められる。

〔図形〕

◆：空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることの理解に課題がある。

→ 空間、平面、直線の用語及び空間における平面が1つに決まる条件についての理解が求められる。

〔関数〕

◎：与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることはできている。

〔データの活用〕

◎：四分位範囲の意味を理解することはできている。

◆：累積度数の意味の理解に課題がある。

→ 階級、度数、累積度数等の理解とともに、任意の記録について度数分布表にまとめる場を設定する。

## 6-1 中学校英語（調査時間50分）

「学習指導要領に示された内容に基づき、全ての領域からバランスよく出題した問題」として17設問で構成されている。  
本町の結果は、全国及び県平均を下回った。

この調査では、学習指導要領の領域等として『聞くこと』『読むこと』『書くこと』の3つの区分ごとに集計している。

本町の結果を全国・県平均正答率とそれぞれ比較すると、『書くこと』は全国を下回り、県とほぼ同じだった。『読むこと』は全国を下回り、県とほぼ同じだった。『聞くこと』は全国を大きく下回り、県を下回った。

## 6-2 中学校英語の傾向及び改善策

### ① 傾向

英語の平均正答率は、全国及び県平均を下回った。正答数分布では2、4、5、6問正解が多く12、14問正解が少ないなど学力のばらつきが伺える。問題形式別の正答率を全国平均と比べると記述式が高い傾向にある。

### ② 成果・課題および考えられる改善策

#### 〔聞くこと〕

◆：日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることに課題がある。

→ 英語科における言語活動である SmallTalk の場を多く設定し、自分のことについて話したり、知りたいことを質問したりする活動を充実が求められる。

#### 〔読むこと〕

◆：社会的な話題について、文章の要点を捉えることに課題がある。

→ 教科書の本文のリテリングやサマライジングする場の充実が求められる。

#### 〔書くこと〕

◆：依頼する表現を正確に書くことに課題がある。

→ メールで依頼の文章を書く場合など、様々な場面設定での英文作成の充実が求められる。

## 7-1 小学校児童質問紙（調査時間20分程度）

「(1) 朝食を毎日食べている。(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。」など59項目（昨年度69項目）の質問で構成されている。また、各教科の問題用紙にも質問が出されており、合計63項目（昨年度75項目）となっている。児童は、「1. している 2. どちらかといえば、している 3. あまりしていない 4. 全くしていない」などの4つの選択肢から1つを選ぶ方法で答えた。また、時間や取組を選択肢から選ぶ設問もある。

そこで、「1. している（あてはまる） 2. どちらかといえば、している（あてはまる）」などと肯定的に答えた児童の割合を合計し、全国の割合と比較した。

質問は中学校質問紙とほぼ同じ内容である。質問の入れ替えが多く、比較できない項目もあるが、今年度の「全国の割合を上回った質問」は63項目中17項目だった。（R4年度 75項目中47項目）また、「全国の割合を下回った質問」は8項目だった。（R4年度1項目）

### 令和2年度「71問」 令和3年度「69問」 令和4年度「75問」 令和5年度「63問」

#### 今年度、新設された質問…19問

1. 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
2. 友達関係に満足している。
3. 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
4. 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか。（インターネットを通じて教わっている場合も含みます）
5. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。
6. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
7. 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う。
8. 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う。
9. 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。（遊びなどの目的に使う時間は除きます）
10. 授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
11. 国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいる。
12. 国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめている。
13. 国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。
14. 国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目している。
15. 英語の勉強は好きだ。
16. 英語の勉強は大切だ。
17. 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う。
18. これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど）
19. 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか。

**全国の割合を上回った質問 17項目**

	質問 番号	質問
1	2	毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
2	4	自分には、よいところがあると思う。
3	5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
4	7	将来の夢や希望を持っている。
5	8	人が困っているときは、進んで助けている。
6	9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
7	10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
8	25	今住んでいる地域の行事に参加している。
9	34	授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。
10	40	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
11	41	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
12	42	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
13	47	国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいる。
14	48	国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめている。
15	49	国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。
16	55	英語の勉強は好きだ。
17	国(2)	国語の解答時間は十分だった。

**全国の割合を下回った質問 8項目**

	質問 番号	質問
1	3	毎日、同じくらいの時刻に起きている。
2	32	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。
3	37	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
4	38	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
5	44	国語の勉強は大切だ。
6	56	英語の勉強は大切だ。
7	58	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどの ICT 機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)
8	国(1)	国語の解答を文章で書く問題について最後まで書こうと努力した。

## 複数の選択肢から選ぶ質問等 10項目

- 1 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）  
「1時間以上、2時間より少ない」と回答した児童が最も多い。「3時間以上」の回答は全国を下回った。2時間以上学習している児童が少ない傾向にある。
  
- 2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）  
「1時間より少ない」と回答した児童が最も多い。「4時間以上」の回答は全国を下回った。「全くしない」と回答した児童が少ない。
  
- 3 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか。（インターネットを通じて教わっている場合も含む）  
「教わっていない」と回答した児童が最も多く、全国を大きく上回った。
  
- 4 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）  
「30分以上、1時間より少ない」と回答した児童が一番多く、全国を大きく上回った。
  
- 5 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。  
「ほとんど、または、全く行かない」と回答した児童が最も多いが、全国を下回っている。毎週図書室に通っている児童が多い傾向にある。
  
- 6 あなたの家には、およそどのくらいの本がありますか。（雑誌、新聞、教科書は除く）  
「26～100冊」と回答した児童が一番多い。全国と比べ「0～10冊」「201～500冊」が上回った。
  
- 7 新聞を読んでいますか。  
「ほとんど、または、全く読んでいない」と回答した児童が最も多い。

8 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか「週1回以上」と回答した児童が最も多い。全国と比べ使用頻度が少ない傾向にある。

9 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。（遊びなどの目的に使う時間は除く）  
「全く使っていない」の回答が最も多い。使用している児童の使用時間は長い傾向にある。

10 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか。  
「行ってない」と回答した児童が最も多い。全国と比べほぼ同じ傾向にある。

## 7-2 中学校生徒質問紙（調査時間20分程度）

「(1) 朝食を毎日食べている。(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。」など72項目（昨年度69項目）の質問で構成されている。また、各教科の問題用紙にも質問が出されており、合計80項目（昨年度75項目）となっている。児童は、「1. している 2. どちらかといえば、している 3. あまりしていない 4. 全くしていない」などの4つの選択肢から1つを選ぶ方法で答えた。また、時間や取組を選択肢から選ぶ設問もある。

そこで、「1. している（あてはまる） 2. どちらかといえば、している（あてはまる）」などと肯定的に答えた児童の割合を合計し、全国の割合と比較した。

質問は小学校の質問紙とほぼ同じ内容である。質問の入れ替えが多く、比較できない項目もあるが、今年度の「全国の割合を上回った質問」は40項目であった。（R4年度75項目中40項目）また、「全国の割合を下回った質問」は9項目であった。（R4年7項目）

### 令和2年度「71問」 令和3年度「69問」 令和4年度「75問」 令和5年度「80問」

#### 今年度、新設された質問…32問

1. 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
2. 友達関係に満足している。
3. 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
4. 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか。（インターネットを通じて教わっている場合も含みます）
5. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。
6. 学校の部活動に参加していますか。
7. 普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活動に参加していますか。
8. 学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。
9. 学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。
10. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
11. 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う。
12. 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う。
13. 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。（遊びなどの目的に使う時間は除きます）
14. 授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
15. 行書の基礎的な書き方（「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など）を理解して書いている。
16. 国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫している。
17. 国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明らかにするために必要な情報を資料から引用して書いている。
18. 国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえている。
19. 英語の勉強は好きだ。
20. 英語の勉強は大切だ。
21. 英語の授業の内容はよく分かる。

22. 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
23. 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う。
24. これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的な英語を使う機会が十分にありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)
25. 家庭学習の課題(宿題)として、どの程度 PC・タブレットなどの ICT 機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか。
26. 英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う。
27. 英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う。
28. 原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う。
29. スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思う。
30. 自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思う。
31. 聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思う。
32. 聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを書いたりする活動が行われていたと思う。

<b>全国の割合を上回った質問</b>	<b>40項目</b>
---------------------	-------------

	質問番号	質問
1	1	朝食を毎日食べている。
2	3	毎日、同じくらいの時刻に起きている。
3	4	自分には、よいところがあると思う。
4	5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
5	6	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
6	7	将来の夢や目標を持っている。
7	10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
8	12	学校に行くのは楽しいと思う。
9	14	友達関係に満足している。
10	15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
11	16	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習も含む)
12	23	新聞を読んでいますか。
13	24	読書は好きですか。
14	36	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。
15	37	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。
16	39	授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。
17	40	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。
18	41	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
19	42	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
20	43	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
21	44	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めている。

22	45	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
23	46	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
24	51	行書の基礎的な書き方（「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など）を理解して書いている。
25	52	国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫している。
26	53	国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明らかにするために必要な情報を資料から引用して書いている。
27	57	数学の授業の内容はよく分かる。
28	58	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
29	61	英語の授業の内容はよく分かる。
30	64	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分ありましたか。（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど）
31	66	英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う。
32	67	英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う。
33	68	原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う。
34	71	聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思う。
35	72	聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思う。
36	国(1)	国語の問題では、解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した。
37	国(2)	国語の解答時間は十分だった。
38	数(1)	数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題について、最後まで解答を書こうと努力した。
39	数(2)	数学の解答時間は十分だった。
40	英 話 (2)	英語「話すこと」の解答時間は十分だった。

<b>全国の割合を下回った質問</b>	<b>9項目</b>
---------------------	------------

質問番号	質問
1	11 人の役に立つ人間になりたいと思う。
2	30 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
3	31 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う。
4	32 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う。
5	34 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。
6	47 国語の勉強は好きだ。
7	55 数学の勉強は好きだ。
8	69 スピーチやプレゼンテーションなど、まとめた内容を英語で発表する活動が行われ

		ていたと思う。
9	英(2)	英語の解答時間は十分でしたか

### 複数の選択肢から選ぶ質問等 14項目

- 1 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）  
「1時間以上、2時間より少ない」と回答した生徒が最も多い。1時間以上学習している生徒が多い傾向にある。
- 2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）  
「1時間以上、2時間より少ない」と回答した生徒が最も多い。「全くしない」と回答した生徒が少ない。1時間以上学習している生徒が多い傾向にある。
- 3 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか。（インターネットを通じて教わっている場合も含む）  
「教わっていない」と回答した生徒が最も多く、全国を大きく上回った。
- 4 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（電子書籍の読書を含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）  
「10分以上、30分より少ない」と回答した生徒が最も多かった。「全くしない」生徒は少なく、読書する傾向にある。
- 5 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。  
「ほとんど、または、全く行かない」と回答した生徒が最も多いが、全国を下回っている。毎週図書室に通っている生徒が多い傾向にある。
- 6 あなたの家には、およそどのくらいの本がありますか。（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）  
「26～100冊」と回答した生徒が最も多い。全国とほぼ同様の傾向にある。
- 7 新聞を読んでいますか。  
「ほとんど、または、全く読んでいない」と回答した生徒が最も多い。全国と比べ新聞を読んでいる傾向にある。
- 8 学校の部活動に参加していますか。  
「運動部にだけ参加している」と回答した生徒が最も多い。運動部への参加率が高い傾向にある。

- 9 普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活動に参加していますか。  
「4日」と回答した生徒が一番多い。ガイドラインに沿って活動していることが伺える。
- 10 学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。  
「1時間以上、2時間より少ない」と回答した生徒が一番多い。ガイドラインに沿って活動していることが伺える。
- 11 学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。  
「3時間以上、4時間より少ない」と回答した生徒が最も多い。「全くしない」の回答は全国を大きく下回り、ガイドライン内で活動していることが伺える。
- 12 1、2年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか  
「ほぼ毎日」と回答した生徒が最も多い。全国と比べ使用頻度が多い傾向にある。
- 13 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。（遊びなどの目的に使う時間は除く）  
「30分より少ない」の回答が最も多い。全国と比べ使っていない傾向にある。
- 14 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか。  
「行っていない」と回答した生徒が最も多い。全国と比べやや少ない傾向にある。

## 7-1 クロス集計（学力調査と生活習慣等の相関）の結果〔小学6年生〕

### ①正答率が高かった児童において、どのような質問に肯定的に答えているか

#### ○国語、算数の2教科において正答率の高い児童の傾向（☆はR4も同傾向）

- ☆朝食を毎日食べている。
- ☆いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ☆人の役に立つ人間になりたいと思う。
  - ・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強に役に立つと思う。
- ☆国語の勉強は大切だと思う。
  - ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ☆算数の勉強は大切だと思う。
  - ・算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
  - ・英語の勉強は大切だと思う。
- ☆国語の解答を文章で書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。
- ☆算数の言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した。

#### ○国語の正答率の高い児童の傾向

なし

#### ○算数の正答率の高い児童の傾向

- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
- ・算数の授業の内容はよく分かる。

### ②肯定的に答えた児童の方が、正答率が高くなる傾向の項目

#### ○国語、算数の2教科において正答率が高くなる傾向の項目（☆はR4も同傾向）

- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。
- ☆家で自分で計画を立てて勉強をしている。（学校の授業の予習や復習を含む）
  - ・読書が好き。
  - ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
  - ・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強に役に立つと思う。
  - ・5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
  - ・5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。
- ☆5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた。
  - ・学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
  - ・学習した内容についてね分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
  - ・学習で学んだことを、ほかの学習で生かしている。

- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
  - ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
  - ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
  - ・国語の勉強は大切だと思う。
  - ・国語の授業の内容はよく分かる。
  - ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
  - ・国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいる。
  - ・国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめている。
  - ・国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。
  - ・国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目している。
  - ・算数の勉強は大切だと思う。
  - ・算数の授業の内容はよく分かる。
  - ・算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
  - ・英語の勉強は大切だと思う。
- ☆算数の言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した。

#### ○国語の正答率が高くなる傾向の項目

- ・朝食を毎日食べている。
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- ・自分には、よいところがあると思う。
- ・学校に行くのは楽しいと思う。
- ・国語の解答を文章で書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。
- ・算数の解答時間は十分だった。

#### ○算数の正答率が高くなる傾向の項目

- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。
- ・新聞を読んでいる。
- ・算数の勉強は好き。
- ・英語の勉強は好き。

## 7-2 クロス集計（学力調査と生活習慣等の相関）の結果〔中学3年生〕

### ①正答率が高かった生徒において、どのような質問に肯定的に答えているか

#### ○国語、数学、英語の3教科において正答率の高い生徒の傾向(☆はR4も同傾向)

☆朝食を毎日食べている。

- ・学校の部活動に参加している。
- ・英語の勉強は大切だと思う。

☆国語の解答を文章で書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。

☆数学の言葉や数、式を使って、説明する問題について、最後まで解答を書こうと努力した。

#### ○国語の正答率の高い生徒の傾向

- ・国語の勉強は大切だと思う。
- ・英語の授業で学習したことは将来、社会に出たときに役に立つと思う。

#### ○数学の正答率の高い生徒の傾向

- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。
- ・国語の勉強は大切だと思う。

#### ○英語の正答率の高い生徒の傾向

- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。

### ②肯定的に答えた生徒の方が、正答率が高くなる傾向の項目

#### ○国語、数学、英語の3教科において正答率が高くなる傾向の項目(☆はR4も同傾向)

- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う。
  - ・1,2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を使用した。
  - ・1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。
- ☆学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
- ・授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
  - ・行書の基礎的な書き方を理解して書いている。
  - ・国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫している。
  - ・国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いている。
  - ・国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえている。
  - ・数学の勉強は大切だと思う。
- ☆数学の授業の内容はよく分かる。
- ・英語の勉強は好き。
  - ・英語の授業の内容はよく分かる。

- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、英語を読んで、概要や要点を捉える活動が行われていた。
- ☆国語の解答を文章で書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。
- ☆数学の言葉や数、式を使って、説明する問題について、最後まで解答を書こうと努力した。
- ・ 英語のまとまりのある文章を書く問題について、書く内容もその内容を表現する英語も思い浮かんだ。
- ・ 英語の聞いたことについてまとまりのある文章を話す問題について、聞いたことを理解し、話す内容も表現する英語も思い浮かんだ。

### ○国語の正答率が高くなる傾向の項目

- ・ 毎日朝食を食べている。
- ・ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- ・ 学校に行くのは楽しいと思う。
- ・ 家で自分で計画を立てて勉強をしている。(学校の授業の予習や復習を含む)
- ・ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)勉強している。
- ・ 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館に行く。
- ・ 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
- ・ 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- ・ 学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
- ・ 国語の授業の内容はよく分かる。
- ・ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ・ 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて、概要や要点を捉える活動が行われていた。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていた。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていた。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていた。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べあったりする活動が行われていた。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていた。

### ○数学の正答率が高くなる傾向の項目

- ・ 毎日朝食を食べている。
- ・ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)勉強している。
- ・ 読書が好き。
- ・ 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
- ・ 学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
- ・ 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- ・ 数学の勉強は好き。

- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べあったりする活動が行われていた。

#### ○英語の正答率が高くなる傾向の項目

- ・ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- ・ 家で自分で計画を立てて勉強をしている。(学校の授業の予習や復習を含む)
- ・ 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館に行く。
- ・ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。
- ・ 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- ・ 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- ・ 国語の授業の内容はよく分かる。
- ・ 数学の勉強は好き。
- ・ 英語の勉強は大切だと思う。
- ・ 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ・ 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて、概要や要点を捉える活動が行われていた。
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていた。